

## 新年度への準備

令和2年度も、残すところ1ヶ月となりました。3月はまとめの月でもあり、準備の月でもあります。今年度は、新型コロナウイルス感染症の猛威により、さまざまな場面で苦勞の多かった一年でした。寮内にも、新しい生活様式が導入され、先日はサーマルカメラも設置されたところです。今後も寮生活全般で、感染症対策に対するお願いがあると思いますが、協力して乗り越えていきましょう。

「目は口ほどにものを言う」という言葉を聞いたことはありますか。言葉での伝えることはとても大切なことですが、行動が伴うことで言葉が相手の心に伝わります。これからの1ヶ月間、もう一度自分の行動を見つめ直して、新年度を迎えましょう。カッコいい先輩は背中です。そんな先輩で溢れる亀川寮にしていきたいと思います。

## サーマルカメラの設置

先日、食堂にサーマルカメラを食堂に設置しました。これまでは自分で体温を測り、Formsに入力をしてもらっていました。今後は、夕食を配膳する際に検温を行ってください。

このサーマルカメラでは、AIによる顔認証システムを搭載しています。測定時に顔認証を行い、検温したデータは寮のパソコンにも保存されます。また、37.5°以上の場合は警告が表示されます。

体調管理における検温は、とても重要になります。集団生活をする中でも、みんなが安心して生活ができるように、体調管理に気をつけていきましょう。



## 週番の仕事

寮の中では、1年生には「夕食の準備（掃除）、風呂沸かし（掃除）」を。2年生には「ゴミの分別（点呼前・団地）」を1年間とおして取り組んでもらいました。これによって、みんなが気持ちよく寮生活を過ごすことにつながっています。

1年生は、5週間に一度のペースで放課後に部活動への参加を遅らせながらも、夕食とお風呂の準備の仕事をします。これによって、学校が終わった後の夕食とお風呂がスムーズになります。この、毎日何気なく寮に帰って過ごすことができるのも、1年生週番の頑張りがあってこそだと感じます。

2年生は、毎日のゴミの分別と月に2度のゴミステーションへの分別ボランティアをします。これも、寮内のゴミへの意識改革と、地域貢献へとつながっています。自分たちで寮内を綺麗に保つために、舎監の先生と協力しながら、人がやりたがらない仕事をするのは、非常に大切なことで、社会に出てからも重宝されます。

このように、日頃から週番の仕事としてやっていることは、寮内全員の役に立ち、地域の役に立つ事へとつながります。与えられた仕事を一生懸命にできる心を、これからも大切にしていってください。

